

コロナ禍の影響（聴覚障害者の場合）

一番大きいのは・・・

- ・ マスクをしているため、口が見えず、表情も分からなくなり、会話が今まで以上に困難になった。

対応として・・・

- ・ 聴覚障害者に接するときは、透明マスク、フェイスシールドに変える。
- ・ 距離をとった上でマスクを外して会話をする。
- ・ 筆談で対応、または注文書やタッチパネルを用意し、やりとりをしやすいようにする。

その他には・・・以下のような問題が出ています。

- ・ 電話ができないため、コロナに関する相談窓口への連絡が困難である。
- ・ 感染防止のため手話通訳者の派遣が困難になった。
- ・ 手話で会話が必要な高齢ろう者のところに訪問することができなくなり、状況を把握することが困難になった。
- ・ テレワークなどが増え、社員同士と顔をみる機会が減り、聴覚障害者にとっては社内のコミュニケーションに支障が出ている。